

2018年3月期 通期 ダイジェスト資料 (1)

【通期実績及び来期見込み】

		2017年3月期		2018年3月期						2019年3月期	
		4Q実績	通期実績	4Q実績	通期見込み (3Q時)	通期実績	前年差	前年増減率	見込み差	通期計画	
売上高		275,944	1,202,293	288,091	1,270,000	1,269,201	66,908	5.6	△ 799	1,310,000	
	加工事業本部	78,462	348,253	80,789	-	355,498	7,245	2.1	-	365,000	
	食肉事業本部	171,331	741,565	177,144	-	778,417	36,852	5.0	-	795,000	
	関連企業本部	34,534	159,041	35,111	-	163,548	4,507	2.8	-	167,000	
	海外事業本部	50,178	214,384	60,748	-	253,841	39,457	18.4	-	273,000	
	消去・調整他	△ 58,561	△ 260,950	△ 65,701	-	△ 282,103	△ 21,153	-	-	△ 290,000	
営業利益		7,437	53,802	4,037	52,000	49,218	△ 4,584	△ 8.5	△ 2,782	50,000	
	加工事業本部	△ 851	7,911	△ 1,257	6,400	5,867	△ 2,044	△ 25.8	△ 533	8,500	
	食肉事業本部	9,116	43,898	8,041	47,400	46,154	2,256	5.1	△ 1,246	44,000	
	関連企業本部	126	3,746	△ 709	2,100	1,612	△ 2,134	△ 57.0	△ 488	3,000	
	海外事業本部	△ 899	△ 1,251	△ 1,820	△ 4,200	△ 4,742	△ 3,491	-	△ 542	500	
	消去・調整他	△ 255	△ 502	△ 218	300	327	829	-	27	△ 6,000	
	内価値創造費用	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 2,000	
	内構造改革費用	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 2,000	
	内球団損益(連結)	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 2,200	
税引前利益		6,585	49,112	5,449	51,000	50,455	1,343	2.7	-	46,000	
法人税等		1,566	14,530	1,503	-	14,105	△ 425	△ 2.9	-	13,700	
当社株主帰属当期利益		5,371	35,004	4,224	37,000	37,147	2,143	6.1	147	32,000	

(単位:百万円、%)

【設備投資、減価償却費】

		2017年3月期		2018年3月期					2019年3月期	
		通期実績	通期計画	通期実績	前年差	前年増減率	計画差	通期計画		
設備投資額合計		43,742	40,000	41,466	△ 2,276	△ 5.2	1,466	89,900		
加工事業本部		11,306	14,700	13,789	2,483	22.0	△ 911	19,900		
食肉事業本部		22,125	14,000	15,575	△ 6,550	△ 29.6	1,575	38,900		
関連企業本部		3,847	6,550	6,439	2,592	67.4	△ 111	12,100		
海外事業設備		3,568	4,000	4,823	1,255	35.2	823	15,300		
その他設備		2,896	750	840	△ 2,056	△ 71.0	90	3,700		
減価償却費		19,501	21,000	21,234	1,733	8.9	234	24,000		

(単位:百万円、%)

【新中期経営計画パート5の進捗】

(単位:百万円)

		新中期経営 計画パート5 計画	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	3ヶ年累計 実績	計画差
設備投資額合計		147,000	38,605	43,766	41,466	122,030	△ 24,970
加工事業本部		-	10,040	11,306	13,387	34,733	-
食肉事業本部		-	15,298	22,125	15,575	52,998	-
関連企業本部		-	7,120	3,847	6,440	17,407	-
海外事業設備		-	1,806	3,592	4,824	10,222	-
その他設備		-	4,341	2,896	840	8,482	-
減価償却費		66,500	19,445	19,765	21,234	60,444	△ 6,056

【海外事業本部の内訳】

		2017年3月期		2018年3月期						2019年3月期	
		4Q実績	通期実績	4Q実績	通期見込み (3Q時)	通期実績	売上高比	前年差	前年増減率	見込み差	通期計画
海外 事業本部計	売上高	50,178	214,384	-	60,748	-	253,841	-	39,457	18.4	-
	外部顧客に対する売上高	21,245	91,566	42.7	30,601	-	125,234	49.3	33,668	36.8	-
	セグメント間の内部売上高	28,933	122,818	57.3	30,147	-	128,607	50.7	5,789	4.7	-
	営業利益	△ 899	△ 1,251	△ 0.6	△ 1,820	△ 4,200	△ 4,742	△ 1.9	△ 3,491	-	△ 542
豪州	売上高	15,494	72,387	-	23,463	-	97,974	-	25,587	35.3	-
	外部顧客に対する売上高	10,632	51,592	71.3	19,163	-	78,712	80.3	27,120	52.6	-
	セグメント間の内部売上高	4,862	20,795	28.7	4,300	-	19,262	19.7	△ 1,533	△ 7.4	-
	営業利益	△ 472	△ 1,680	△ 2.3	△ 1,009	△ 2,800	△ 3,358	△ 3.4	△ 1,678	-	△ 558
米州	売上高	18,393	72,667	-	18,880	-	77,105	-	4,438	6.1	-
	外部顧客に対する売上高	5,478	20,384	28.1	5,367	-	21,393	27.7	1,009	4.9	-
	セグメント間の内部売上高	12,915	52,283	71.9	13,513	-	55,712	72.3	3,429	6.6	-
	営業利益	114	1,302	1.8	△ 173	△ 600	△ 614	△ 0.8	△ 1,916	-	△ 14
アジア・ 欧州	売上高	17,326	72,353	-	18,924	-	81,215	-	8,862	12.2	-
	外部顧客に対する売上高	5,136	19,590	27.1	6,071	-	25,129	30.9	5,539	28.3	-
	セグメント間の内部売上高	12,190	52,763	72.9	12,853	-	56,086	69.1	3,323	6.3	-
	営業利益	△ 269	9	0.0	△ 454	300	125	0.2	116	-	△ 175

(単位:百万円、%)

【品種別売上実績】

(単位:百万円、%)

		2017年3月期		2018年3月期						
		4Q実績	通期実績	4Q実績	通期見込み	通期実績	前年差	前年増減率	数量 伸長率	見込み差
ハム・ソーセージ		29,054	141,362	29,186	141,100	140,363	△ 999	△ 0.7	2.0	△ 737
加工食品		54,075	228,904	57,771	239,100	240,141	11,237	4.9	4.3	1,041
食肉		157,547	673,871	165,242	723,900	721,387	47,516	7.1	6.0	△ 2,513
牛肉		57,726	267,219	66,496	296,700	294,773	27,554	10.3	21.7	△ 1,927
豚肉		54,166	221,598	53,339	229,000	229,016	7,418	3.3	1.1	16
鶏肉		38,947	159,128	40,436	172,800	173,843	14,715	9.2	2.8	1,043
その他食肉		6,708	25,926	4,971	25,400	23,755	△ 2,171	△ 8.4	△ 13.6	△ 1,645
水産		19,377	91,637	19,494	95,300	95,154	3,517	3.8	△ 6.9	△ 146
乳製品		7,974	33,380	8,490	35,800	35,851	2,471	7.4	6.5	51
その他		7,917	33,139	7,908	34,800	36,305	3,166	9.6	-	1,505
合計		275,944	1,202,293	288,091	1,270,000	1,269,201	66,908	5.6	-	△ 799

2018年3月期 通期 ダイジェスト資料 (2)

【セグメント別営業利益と営業利益増減要因】

[連結計]

		2018年3月期			2019年3月期	
		3Q時見込	通期実績	差異	通期計画	前年実績差異
		(単位:百万円)				
売上高	加工事業本部	-	355,498	-	365,000	-
	食肉事業本部	-	778,417	-	795,000	-
	関連企業本部	-	163,548	-	167,000	-
	海外事業本部	-	253,841	-	273,000	-
	消去・調整他	-	△ 282,103	-	△ 290,000	-
	計	1,270,000	1,269,201	△ 799	1,310,000	40,799

		2018年3月期			2019年3月期	
		3Q時見込	通期実績	差異	通期計画	前年実績差異
		(単位:億円)				
営業利益	加工事業本部	64	59	△ 5	85	26
	食肉事業本部	474	462	△ 12	440	△ 22
	関連企業本部	21	16	△ 5	30	14
	海外事業本部	△ 42	△ 47	△ 5	5	52
	消去・調整他	3	3	0	△ 60	△ 63
	内価値創造費用	0	0	0	△ 20	△ 20
	内構造改革費用	0	0	0	△ 20	△ 20
	内球団損益(連結)	0	0	0	△ 22	△ 22
計	520	492	△ 28	500	8	

営業利益増減要因(通期)	
加工事業本部	前期実績は計画値に対して△5億円となった。今期計画では26億円の増益を見込む。
食肉事業本部	前期実績は計画値に対して△12億円となった。今期計画では22億円の減益を見込む。
関連企業本部	前期実績は計画値に対して△5億円となった。今期計画では14億円の増益を見込む。
海外事業本部	前期実績は計画値に対して△5億円となった。今期は52億円の増益を見込む。
消去調整	前期実績は計画値に対して差異は発生しなかった。今期は価値創造費用、構造改革費用、球団損益(連結)の計上で△60億円を見込む。
計画	計画を28億円下回り、492億円となった。今期は8億円増益の500億円を計画する。

[加工事業本部]

		2018年3月期			2019年3月期	
		3Q時見込	通期実績	差異	通期計画	前年実績差異
		(単位:億円)				
営業利益		64	59	△ 5	85	-
増減要因 内訳	売上数量効果	4	1	△ 3	0	-
	前期-利益率改善効果/当期-既存事業計	△ 19	△ 22	△ 2	21	-
	外部要因:主原料等	△ 22	△ 21	1	△ 17	-
	内部要因①:前期-品種構成/当期-数量拡大	△ 2	△ 3	△ 1	5	-
	内部要因②:前期-製造改善/当期-改善活動	4	2	△ 2	34	-
	育成事業	-	-	-	5	-
	合計	△ 15	△ 20	△ 5	26	-

営業利益増減計画差異要因(通期)	
労務コスト上昇による経費増が響き、全体で△5億円程計画に届かず。	
売上数量効果は、△3億円程計画に届かなかった。今期は数量効果を内部要因として5億円増を見込む。	
利益率改善として、主原料はほぼ計画通りだったが、品種構成と製販改善で△2億円計画に届かず。今期は既存事業計という括りで、主原料等、数量拡大、改善活動を組み込む。	
前期において、主原料は計画通りの推移だったが、今期は副資材を中心に高騰を見込む。	
前期において、品種構成はほぼ計画通りに推移した。	
前期において、製造改善は労務コストを中心に経費増となり計画に△2億円届かず。今期は改善活動として、34億円の改善を見込む。	
ベンダーを中心とした育成事業の改善を計画する。	

[食肉事業本部]

		2018年3月期			2019年3月期	
		3Q時見込	通期実績	差異	通期計画	前年実績差異
		(単位:億円)				
営業利益		474	462	△ 12	440	-
増減要因 内訳	輸入食肉市況	△ 10	△ 13	△ 3	6	-
	国内食肉市況	7	10	2	△ 4	-
	国内ファーム事業の変動	48	41	△ 7	△ 13	-
	フード事業の伸長	△ 1	△ 3	△ 2	△ 8	-
	その他要因	△ 9	△ 13	△ 3	△ 2	-
	合計	35	23	△ 13	△ 22	-

営業利益増減計画差異要因(通期)	
国内ファームや輸入食肉の減益で計画を△12億円ほど下回った。	
輸入鶏肉・牛肉の市況回復が想定より遅れたことにより見込を下回った。	
豚肉の下期にかけての市況の落ち着きによる販売環境の改善と鶏肉の販売数量増で見込みを上回った。	
鶏肉は1年を通じて市況高であったが、豚肉の年明け後の市況下落で見込みを下回った。	
計画を下回り、△3億円の減益となった。	
為替評価等で計画を下回った。	

[海外事業本部]

		2018年3月期			2019年3月期	
		3Q時見込	通期実績	差異	通期計画	前年実績差異
		(単位:億円)				
営業利益		△ 42	△ 47	△ 5	5	-
増減要因 内訳	豪州	△ 11	△ 17	△ 6	36	-
	米州	△ 20	△ 19	0	12	-
	アジア・欧州	3	1	△ 1	5	-
	その他要因	△ 2	△ 0	1	0	-
	合計	△ 30	△ 35	△ 5	52	-

営業利益増減計画差異要因(通期)	
豪州の回復遅れが響き計画を下回った。	
生体調達コストの上昇と市場価格の低迷に加え、豪ドル高の進行により計画が未達となった。	
北米における原料価格の高騰と南米における水産事業の原料調達コストの上昇があったが、ほぼ想定内で推移した。	
タイバツ高の進行と欧州における豚肉調達コストの高騰により、計画に届かなかった。	

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。